

平成20年12月8日
白神山地世界遺産地域連絡会議幹事会

白神山地世界遺産地域における巡視活動の結果について

平成20年10月17日に開催した白神山地世界遺産地域連絡会議幹事会では、世界遺産地域で比較的最近と見込まれる傷つけられたブナ等があったことを踏まえ、今シーズンの巡視活動の強化など再発防止に向けた対策を講じることとしました。

このような中で、青森側、秋田側とも今シーズンの巡視活動を終えたところであり、10月17日以降の巡視活動の結果、11月13日付けで東北森林管理局が、11月14日付けで東北地方環境事務所が、それぞれプレスリリース（※）でお知らせした以外の立木被害は発見されませんでした。

世界遺産地域で比較的最近と見込まれる立木の損傷や伐採があったことは誠に残念であり、本連絡会議としましては、10月17日開催の幹事会で決めた「来シーズンに向けた検討課題」の確実な実施に努めていく考えです。

なお、被害に対しては、森林法等の違反の疑いがあるので津軽森林管理署等の職員が引き続き捜査をしているところです。

※ 「白神山地世界遺産地域における立木被害について」（平成20年11月13日付け東北森林管理局）及び「白神山地世界遺産地域における樹木の損傷等について」（平成20年11月14日付け東北地方環境事務所）のプレスリリースにあるとおり、11月12日までの巡視活動の結果、伐採1本、損傷4本を発見。

（問い合わせ先）

白神山地世界遺産地域連絡会議事務局
（東北森林管理局 計画課） 齋 藤

TEL：018-836-2200 FAX：018-836-2203